

2014年3月26日
株式会社日立製作所
日立エレベーター・アジア社

シンガポールの大型複合開発プロジェクト Duo Development 向けに 昇降機 49 台を一括受注

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)と、日立の東南アジア・インド・中東地域における昇降機事業の統括会社 Hitachi Elevator Asia Pte. Ltd.(社長:高橋 裕介/以下、日立エレベーター・アジア社)は、シンガポール共和国(以下、シンガポール)中心部ブギス地区で工事が進められている複合開発プロジェクト Duo Development 向けに、昇降機 49 台を一括受注しました。

Duo Development は、ブギス地区にあるオフィアロードとロチャードロードの間に、地上 49 階の高級住宅・商業施設棟と、5 つ星ホテル・オフィス・商業施設と地下駐車場が入居する地上 39 階の複合施設棟の 2 棟を建設するプロジェクトで、2017 年に竣工する予定です。発注者である M+S Pte. Ltd.(以下、M+S 社)は、マレーシア政府系の投資法人であるカザナ・ナショナル社とシンガポール政府系の投資法人であるテマセック・ホールディング社が、シンガポールでの共同開発を行うために設立した合弁会社で、本プロジェクトが M+S 社の最初の開発案件の一つとなります。

今回、日立と日立エレベーター・アジア社が受注した昇降機は、エレベーター 39 台とエスカレーター 10 台の計 49 台で、Duo Development における昇降機の全台数となります。39 台のエレベーターの内 4 台は、分速 420m、積載質量 1,600kg の超高速機種です。また、16 台のエレベーターには、利用者が乗り場で予め行き先の階を登録し、行き先階ごとに利用者を振り分けることで、ロビー階の混雑緩和と輸送効率の向上を図る「行先階予約システム」を採用しています。

日立は、東南アジア・インド・中東地域を昇降機事業の重点地域と位置付け、この地域における事業統括会社として 2010 年 10 月、シンガポールに日立エレベーター・アジア社を設立しました。日立エレベーター・アジア社は、この地域における昇降機のマーケティング・営業・設計・製造・据付・保守というバリューチェーンを統括する体制を確立し、市場のニーズに応えた製品を提供しています。また日立は、1961 年にシンガポールでの昇降機事業を開始して以来、空港、住宅、ホテルなどに対し、信頼性の高い高品質なエレベーター・エスカレーターを納入してきました。日立は、今後も需要が見込まれるシンガポール市場に対し、安心・快適で高品質な製品を提供していきます。

日立は、社会イノベーション事業のグローバル展開を強化しており、引き続き都市の縦移動インフラである昇降機事業の拡大を図っていきます。

■受注した昇降機の仕様の概要

用途	ホテル用			事務所用		
定格速度	420m/分	300m/分	150m/分	210m/分	150m/分	105m/分
積載質量(台数)	1,600kg(4台)	1,970kg(2台)	1,600kg(3台)	1,600kg(8台)	1,835kg(2台) 1,600kg(8台)	1,600kg(2台)
備考	-			210m/分の8台と、150m/分のうち8台に行先階予約システムを搭載		

用途	住宅用		商業施設用	
定格速度	240m/分	150m/分	90m/分	60m/分
積載質量(台数)	1,700kg(1台) 1,000kg(3台)	1,500kg(1台) 1,290kg(2台)	1,600kg(1台)	1,600kg(1台) 1,275kg(1台)
備考	-		エスカレーター10台設置	

■Duo Development の概要

- ・施主: M+S Pte. Ltd.
- ・施工: 株式会社大林組
- ・所在地: Ophir Road/Rochor Road, Singapore
- ・階数: 住宅・商業施設棟 地下3階、地上49階
ホテル・事務所・商業施設棟 地下3階、地上39階

Duo Development の外観(イメージ)



Designed by Scheeren © Buro Ole Scheeren

■本件に関するお問合せ先

株式会社日立製作所 都市開発システム社 カスタマー・サポートセンター

TEL:0120-508-104 (フリーダイヤル)

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
